

令和2年9月7日

学生 各位

岐阜大学副学長(企画・教育・評価・基金担当)
岐阜大学教育推進・学生支援機構長
福井 博一

令和2年度後学期の授業実施等の方針について (通知)

平素から、本学が取り組む新型コロナウイルス感染症感染防止策にご理解とご協力をいただき、厚く御礼申し上げます。

令和2年度後学期の授業実施等の方針について、以下のとおり定めましたので、お知らせいたします。引き続き、感染防止対策を踏まえた学生生活の過ごし方にご協力いただきますよう、よろしくお願いいたします。

対面形式の授業の受講に際しては、起床後に体温を測定し発熱症状や風邪症状がある場合は、保健管理センター及び所属学部・研究科の学務担当係へ連絡のうえ、自宅で安静にしてください。授業を欠席しても履修上の配慮を受けることができます。また、対面形式の授業を受講する際は、必ずマスクを着用してください。学部・学科の特別な事情によって下記の方針を一部変更する場合には、個別にご連絡いたします。

なお、「新型コロナウイルス感染症 (COVID-19) における岐阜大学の活動指針」に変更がある場合は、必要に応じて授業実施等の方針を見直し速やかに通知いたします。

【基本方針】

感染防止対策を徹底したうえで、可能な範囲で対面授業の実施に取り組みます。

【授業実施方針】

- ① 令和2年度後学期の授業時間は、下記表のとおり、学年暦通りの時間とします。なお、医学部医学科の2年生以上は別途定める授業時間とします。

1 限目	8:45～10:15
2 限目	10:30～12:00
昼休み	(60分)
3 限目	13:00～14:30
4 限目	14:45～16:15
5 限目	16:30～18:00

- ② キャンパス内や登下校時の周密状態を回避するため、e-Learning形式の授業の開講や授業の隔週開講などにより、各学部・研究科として登校する学生数を60%程度までに抑制したうえで、授業を実施します。
- ③ 各授業の実施形態については、履修登録の参考にしていただくため、シラバスの備考欄への記載や別紙資料の配付などにより皆さんにお知らせできるよう、準備を進めて

います。

- ④ 対面形式で実施する授業においては、前学期に引き続き感染防止措置（※1）を講じます。また、集団での宿泊を伴う授業については、集団宿泊を避ける手段を検討するとともに、多数の参加者による会食や懇親会を実施しないこととします。
- ⑤ 対面形式で実施する授業においては、新型コロナウイルス感染者が発生し保健所による濃厚接触者の判定が行われることに備え、教室内の着席位置と着席者を記録することとします。
- ⑥ e-Learning 形式での授業（遠隔授業）を実施する際は、学生のネットワーク環境が個々に異なることを鑑みて、e-Learning 教育での教材（動画や配付資料など）の閲覧や課題の締め切りなどに十分な期間を設けるなど、配慮を行います。

【学位論文（卒業論文及び修士論文を含む）の作成】

学位論文の作成に係る学生の研究活動については、担当教員に相談のうえ、その指示に従ってください。

【教室の開放】

時間割上、対面形式の授業と e-Learning 形式の授業が混在する場合は、空いている教室を開放し e-Learning 形式の授業の受講場所とすることを検討しています。また、全学共通教育棟においては、一部の教室を昼食場所として開放することも検討しています。

【学生生活を過ごす際の留意事項】

別紙1のとおり、学生生活を過ごす際の留意事項をお知らせします。ご自身や身の回りの方の感染予防に必要な事項ですので、各留意事項を踏まえて学生生活を過ごしてください。

【バスの増便】

別紙2のとおり、授業終了後に利用できるバスの増便を予定しています。

※1：主な感染防止措置

- 教室定員の60%程度未満となる人数により、授業を実施します。
- 実験機器や備品等を共有する場合は、その消毒を徹底します。
- クラスター発生のリスクが高まる「3つの密」を避けます。
- 専門家会議が示した「感染防止の考え方」に沿った対応を遵守します。

学生生活を過ごす際の留意事項について

<登下校時>

- ① 起床後に体温を測定するとともに、発熱症状や風邪症状がある場合は、保健管理センター及び所属学部・研究科の学務担当係へ連絡のうえ、自宅で安静にすること
- ② 登下校時はマスクを着用すること
- ③ 特に公共交通機関（電車やバスなど）の車内において、会話は最小限とすること
- ④ 岐阜駅からバスを利用する際は、早めのバスに乗車するなど、分散乗車を心がけること
- ⑤ 感染者が発生し濃厚接触者の判定が行われる場合に備え、体調等記録シート（別紙3）を用いて、体温や体調不良の状況、登下校時の行動を記録すること※別紙3と同様の記録ができるのであれば、他の手段を用いて行動履歴を記録してもよい。

<キャンパス滞在時>

- ① キャンパス滞在時はマスクを着用すること
- ② キャンパスの滞在時間は必要最小限とすること
- ③ 消毒液による手指消毒や洗面所での手洗いをこまめに行うこと（特に、食事前には必ず手指消毒又は手洗いをを行うこと）
- ④ 食事時は他者と距離を空けて着席し、会話は最小限とすること
- ⑤ 授業受講時に担当教員などから着席場所や換気などの指示があった場合は、それに従うこと
- ⑥ 感染者が発生し濃厚接触者の判定が行われる場合に備え、体調等記録シート（別紙3）を用いて、授業・昼食等での着席場所やキャンパス滞在時の行動を記録すること※別紙3と同様の記録ができるのであれば、他の手段を用いて行動履歴を記録してもよい。

<その他>

- ① 感染症対策が実施されていない環境でのコンパ、ゼミ会等懇親会は行わないこと

10月1日以降のバスの増便について

新型コロナウイルス感染症の感染防止策の一環として、通学バスにおける密集した環境を避けるため、岐阜バスのご協力のもと、学生の皆さんの帰宅が集中する時間帯において、岐阜大学を出発し名鉄岐阜駅岐阜バスターミナルに直通するバスを6便追加する予定です。

詳細については下記のとおりとなりますが、状況に応じて出発時刻等が変更になる場合がありますので、岐阜大学ホームページなどで随時ご確認願います。

運行期間	令和2年10月1日(木)～令和3年2月10日(水)の平日
運行ダイヤ (途中の停留所には 停車しません)	岐阜大学→JR岐阜駅(直行便) 岐阜大学発車時刻 16:30, 17:05, 17:22, 18:15, 18:50, 19:05
利用条件	岐阜大学学生又は教職員であり、以下のいずれかに該当する者 ② JR岐阜駅又は名鉄岐阜駅から岐阜大学までのバス定期券保有者 ③ 運賃(330円)現金支払者
備考	<u>観光バス車両の場合 IC乗車券 ayuca は使用できません。</u> 乗車方法などは運行する職員の指示に従ってください。

